

2024 年度（令和 6 年度）

前 期 日 程

小 論 文 (40 分)

注 意 事 項

- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に志望コース名及び受験番号を記入しなさい。
- 解答用紙の※を付した欄には、何も記入してはいけません。
- 解答は、小論文解答用紙を用い、400～500字以内にまとめなさい。
- 選択解答する課題の番号を解答用紙の選択課題番号欄に必ず記入すること。

(例)

選択課題番号
1

- 解答は、解答用紙の指定された欄に記入しなさい。
 - 解答は横書きで、文字はていねいに、はっきり書くこと。
 - 句読点は、1字として1マスに入れること。
 - ローマ字、数字を使用するときは、マス目にとらわれなくてよい。
 - 改行はしないこと。
- 下書き用紙は回収するが、採点は解答用紙のみで行う。
- 試験終了後、この問題冊子は持ち帰りなさい。

小論文課題

次の3つの課題から1つを選択して解答すること。

- (1) 日本国政府は、宇宙航空研究開発機構（JAXA）に10年間の宇宙戦略基金を設け、総額1兆円規模の支援を行う予定である。今後ますます宇宙開発が行われ、新たな科学技術の発展が期待される。あなたなら、宇宙環境のどのような点を利用して、どのような技術を開発したいだろうか。あなたのアイデアを述べ、その有益性や予想される問題点を論述しなさい。
- (2) 地震・津波・台風などの自然災害による人的被害を軽減するため、災害時にAI（人工知能）またはAI搭載ロボットを活用することが期待される。災害時に役立つAI技術の具体例、AI技術を使う上で期待できる効果（メリット）とリスク（デメリット）について、あなたの考えを論述しなさい。
- (3) 近年、工学の分野においてウェルビーイング^(注1)という概念が注目されている。工学の技術により、人々のウェルビーイングを向上させるにはどのような方法が考えられるだろうか。あなたの考えを論述しなさい。

(注1) 身体的・精神的・社会的に良好で満たされた状態にあること。